

議長―先ツ財政問題カラ整理シヨウ、コノ問題ハ全國結合ヲ考ヘル人ガ地方ニドンドン出來ネバ解決シナイ、組合費カンバ委員ラドンナ方法デ設ケルカ、

石田―縣聯ガ推薦シ、推薦ノナイトコロハ總本部ガ任命スル、少クトモ月三回ハ總本部カラ委員ヲ鞭撻スル、

書記―長野、山梨ノヨウナトコロハドウスル、

石田―變則ダガ縣聯カラ月イクラトイフコトニシテハ、

議長―ソノ率ハ適宜ニ決メヨウ

書記―カンバハ非常時切ヌケノ重要手段ダ、カンバダカラ支部ニマデ徹底サセル方法ヲトル、

議長―人事問題ハ、前川君ノ常任辭任ヲ承認スル、後任ニ宮向國平君ヲ互選スル、渡邊常任ノ活動ヲ促シ、全農ノ立場カラ社大黨トノ干係ヲ處理シテモラフ。(異議ナシ)

宮向君常任受諾

議長―全國大會マデハ規約ニ反スルガ出席過半数デナクトモ常任委員會ガ成立スルコトヲ認メテモラヒタイ (異議ナシ)

九、全國支部爭議ノ調査ト研究ニ就イテ(可決)

説明 伊藤君

土地取上げ、小作料マケロハ、農民ニトツテ、一番大キナ利害ヲモツ死活問題ダガ、最近コレニツイテ、大中小地主・裁判所・調停・警察等々ノ出カタ、シタガツテ組合ノヤリカタモ、スツカリ複雑トナリムツカシクナツテキル。ソレハ、四年前カラノヒドイ不景氣ガ上ヨリ下ノ方ホド一層ヒドクヒマイテキルノニ、地主資本家ガ下ノモノヲフミ蓋ニシテ、ヨクナラウト小作料ヲトリタテ、土地ヲハナセ、ソシテ農民組合ヲキリクツゼト、強イ攻撃ヲ向ケテキタカラデアル。

カウイフ時勢ニ、我ガ全農ガ、イツモノ調子デ、コチラダケノヒ、トリハミコミデ、地方々々、村々デノ井ノ底デ、ハヒマワルヤウ